

# 引き続き3人の県議団で 県民生活を守る県政発展を！

## 日本共産党演説会

民報  
おうしゅう

読者版

発行  
赤旗奥州出張所  
水沢字久田 62  
Tel 24-2021  
Fax 24-2049



山下副委員長は、達増県政が憲法13条(幸福追求権)にもとづいて復興を進め被災者の医療費等の免除(十年連続、十一年目は非課税世帯限定)、住宅再建への独自補助を行ってきたと評価。中学生までの医療費の窓口無料化によるコロナ対策など「県民の生活を守る達増県政の継続発展へ力を合わせよう」と訴えました。

### 県民生活を守る 達増県政の継続発展と 3人の県議団を

11月22日、岩手県民会館において、山下芳生党副委員長を迎え、日本共産党演説会が開催されました。冒頭、達増知事からのメッセージが紹介されました。千田美津子県議は、他の二人の県議とともに決意表明しました。

また党県議団が達増県政の与党として①県民運動と結んで建設的提案をする②議会前に「県政要望を聞く会」をひらき県民の声を聞く③国政や県政で野党共闘をリードするという3つの役割を果たしてきたと強調しました。山下氏は、国政でも統一協会と自民党との癒着追求、物価高騰対策、憲法9条を生かした平和外交など党の値打ちが光っていると力説。「共産党を大きくして、県議選県知事選で勝利しよう」と入党を呼びかけました。

### 医療体制の充実に全力

千田美津子県議は、この7年間皆さんと一緒に県民要求実現に取り組んできたこと、子どもの医療費助成制度の充実、産婦人科と小児科の医師不足の解消で赤ちゃんを産めない地域の解消、コロナ検査・医療体制の充実等へ取り組む決意を述べました。

## 日本共産党市議団の 一般質問は次の通りです

○質問は11月29日午前11時頃から

1. 衣川の公営2温泉の民間移譲の現状について
2. ADEの設置状況と移動式ADEの導入について



菅原 明 議員

○質問は11月30日午前10時から

1. 地場産の有機農畜産物の積極的活用について
2. 学校給食費の負担軽減策について
3. 小・中学校における生理用品の設置について



佐藤 美雪 議員

○質問は11月30日午後2時頃から

1. 孤独死対策の取組について
2. 国道4号東バイパスの交通安全対策について



瀬川 貞清 議員

○質問は12月1日午後2時頃から

1. 中小企業及び小規模事業者への支援について
2. コロナ及び物価高騰に対する支援について
3. 鳥獣被害対策について



千葉 敦 議

○質問は12月2日午前11時頃から

1. 統一教会問題について
2. 令和5年度の予算編成方針について



今野 裕文 議員

### 奥州市議会全員協議会

### 前沢ふれあいセンター の指定管理は

11月14日の市議会全員協議会で、菅原明議員は、前沢のふれあいセンターの指定管理が今年度末で終了し、令和5年度から新たな指定管理で運営されることから、現在指定管理を受けている前沢商工会と引き続きの協議をされた経過があるか伺いました。

これに対し担当部は、ふれあいセンターについて、現管理者である前沢商工会と継続について打診したが、提示した指定管理料の総額が、相手側の見込んだ状況と引き合わず、何回か相談したが9月30日までの募集期間内に応募に至らなかった、と述べました。

### 期限内の見通しは

菅原明議員は期限内に、前沢ふれあいセンターの指定管理が決定しない場合、どのように施設運営をされるか、とさらに伺いました。

これに対し担当課長は、募集要項の見直しをして、再度募集が必要と考える。いずれ公の施設なので、4月以降休館という形はできな

ので、継続して安定した運用につなげていきたいと述べました。



前沢ふれあいセンター